

ようこそJR東日本へ  
入社おめでとうございます!

ひがしろうそ

JR東労組は

JR東日本で働く

8割を超える仲間が所属する  
責任組合です!

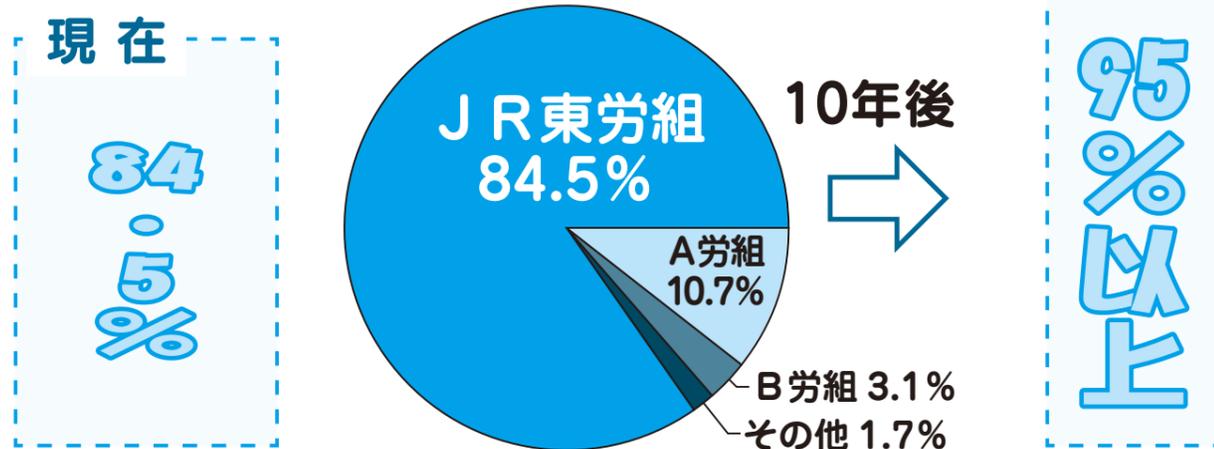


東日本旅客鉄道労働組合(JR東労組)

# 労働組合とは？

労働組合とは、一人ひとりでは圧倒的に弱い労働者が、結集した力で経営側と対等に交渉などをおこない、労働条件の改善・賃金の引き上げや職場で発生する様々な問題の解決、組合員の利益を守るために創った組織です。労働組合は、憲法第28条(勤労者の団結権)や労働組合法によって法的に保障されています。

## JR東労組の加入率は



## JR東労組とは!?!~JR東労組綱領~

### JR東労組綱領

1. 私たちは労働条件の維持・改善をはかり、経済的・社会的地位の向上をめざす。
1. 私たちは鉄道労働者の使命を自覚し、技術の錬磨と人格の陶冶にはげみ、21世紀鉄道の興隆をめざす。
1. 私たちは組合員の利益を第一義とする労働組合主義にもとづき、政党の支配・介入を許さず、団結を強化し、労働者の統一と発展をめざす。
1. 私たちは国民の先頭に立ち、個人の尊厳を尊重し、日本国憲法に沿った自由にして公正・平等・平和な社会の実現をめざす。
1. 私たちは基本理念を同じくする国内外の労働者と連帯し、基本的人権の確立と世界平和の達成をめざす。

私たちJR東労組は綱領を基本にして、

- ① JR東労組組合員とその家族の利益を守る
- ② JR東日本の発展と、その会社で働く組合員にとって相応しい労働条件・労働環境を改善する

ことを目的にJR東労組運動を推し進めています！

# 賃金引き上げの取り組みでは大きな成果をあげています

JR東日本が発足して28年が経過をしました。賃金引き上げの取り組みによって、大きな成果をあげています！

## 2014賃金引き上げの成果

基準内賃金平均1,635円のペーシングアップを勝ち取る!

JR 発足時 (1987 年)	2015 年 4 月 1 日現在
高校卒初任給 ¥103,600	⇒ ¥149,900
短大・専門学校卒初任給 ¥120,200	⇒ ¥168,400
大学卒初任給 ¥135,900	プロフェッショナル採用 ⇒ ¥175,300 ポテンシャル採用 ⇒ ¥185,500
基本給 (組合員平均) ¥218,668	⇒ ¥302,877

## 期末手当

2014年	夏季手当	2.8ヶ月+1万円
	年末手当	3.12ヶ月

JR東労組は、職場からの支えを力に、毎年期末手当(ボーナス)の交渉を行っています。



# 労働条件改善の取り組み

JR東労組は、働きやすい職場環境をつくるために、組合員の要求を基に、団体交渉を行い、多くの労働条件・職場環境の改善を図ってきました。

◇年間休日数（加重平均）	95日	⇒	115日
◇年間所定労働時間（加重平均）	2,088時間	⇒	1,866時間
◇年休の増付与	新規採用後3ヶ月後 6日付与	⇒	入社時 15日付与
◇扶養手当支給年齢	20歳に達する日に属する年度末日まで ↓ 学校の在学期間中に限り、22歳に達する日に属する年度の末日		
◇表彰制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10年勤続表彰制度記念品贈呈びゅう商品券3万円を新設(2010年)</li> <li>・25年勤続者表彰副賞金20万円⇒25万円(2005年)</li> <li>・35年勤続者表彰旅行券18万円⇒20万円(2009年)</li> </ul>		
◇女性組合員の労働条件改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児休職期間2才⇒3才に達する日まで拡大(2010年)</li> <li>・マタニティブラウスの貸与開始(2010年)</li> </ul>		
◇契約社員の労働条件改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正社員の業務災害補助等規定をグリーンスタッフへ適応拡大</li> <li>・社員登用制度の導入・拡大</li> <li>・経験を加味した加給制度の導入(2007年)</li> <li>・精勤手当に定額15,000円を加算(2012年)</li> </ul>		

これからも労働条件改善に向けてたたかいます!

# 総合共済

組合員同士で助け合うための相互扶助として共済制度をつくっています。結婚した時には「結婚給付」があり、子供が生まれるたびに「出生または出産給付」のお祝い金がもらえます。また、ケガや病気で入院した時のお見舞い金は、家族も対象となります。

少ない掛け金で大きな安心を得られる、内容充実の「総合共済」に加入しましょう!

掛け金は 毎月1,000円!! 少ない掛け金で大きな安心

<b>結婚給付</b>	結婚した時	30,000円	
<b>出生給付</b>	子どもが生まれた時	30,000円	
<b>出産給付</b>	出産した時	50,000円	
進学給付	本人のこどもが中学進学した時	5,000円	
銀婚式給付	銀婚式を迎えた時	20,000円	
傷病給付	① 30日以上、休業した時 ② 14日以上30日未満休業した時	25,000円 10,000円	
家族傷病給付	家族が180日以上入院した時	60,000円	
	150日以上	50,000円	
	120日以上	40,000円	
	90日以上	30,000円	
	60日以上	20,000円	
	30日以上	10,000円	
介護休職給付	介護保険を使用し90日以上入院・入所した時 30日以上介護休職した場合	30,000円 50,000円	

加入手続きはJR東労組の  
分会役員にお聞きください!

このほかにも「JRセット共済」や  
「ドライバーズ共済」などいろいろな制度があります!

※詳しくはパンフレットを参照してください。

# 「抵抗とヒューマニズム」に基づいた社会貢献活動

## ◇東日本大震災以降の復興・被災者支援の取り組み

2011年3月11日に発生した「東日本大震災」により、岩手県・宮城県・福島県沿岸部は鉄道施設を含めて大きな被害を受けました。JR東労組は、地域の復興に向けてボランティア活動を行うと共に、仮設住宅に住み被害にあったみなさんに「花のプレゼント」を今でも取り組んでいます。

その後も2014年11月22日に発生した「長野県神城断層地震」でも大きな被害を受けた市町村や、復旧作業に奮闘する組合員への激励をおこなってきています。

仮設住宅へ「花のプレゼント」



復興支援ボランティアにのべ8,000名の組合員が参加



長野県神城断層地震での激励行動▶

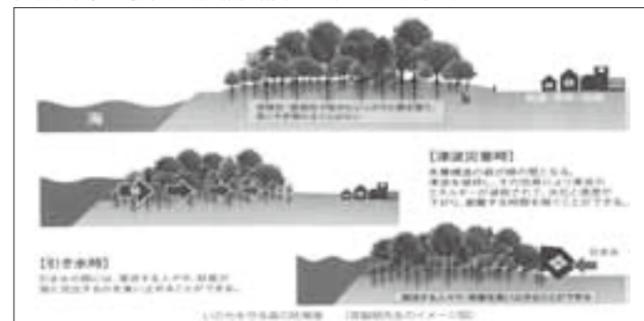


## ◇命を守る南相馬市・「森の防潮堤づくり」

JR東労組は、東日本大震災復興支援活動の一つとして、福島県南相馬市の「命を守る森の防潮堤づくり」に協力をしています。組合員一人ひとりが育てた苗木を沿岸部に植樹し、津波から市民・鉄道利用者や住民の命を守る森づくりを行っていきます。

また、2013年10月6日に開催された「鎮魂の森 南相馬市復興植樹祭」に参加し、東京地本が提供したポット苗3,000本も一緒に植樹をしてきました。私たち一人ひとりが大切に育てたポット苗は命を守る防潮堤をつくり人々が安心して暮らせる地域づくりに役立っています。

広葉樹の強さを 防潮堤に活かします!



どんぐりを拾いポット苗をつくります。

「鎮魂の森 南相馬市復興植樹祭」



## ◇私たちの代表「たしろかおる」参議院議員が奮闘中

2010年7月に行われた第22回参議院議員選挙において、JR東労組は「たしろかおる」参議院議員を誕生させることができました。たしろ参議院議員は、国会で40数回におよぶ質問に立ち、山手線の運転士の経験を活かし「鉄道員への暴力根絶に向けた国土交通省の取り組みの強化」を実現してきました。また2011年3月11日に発生した東日本大震災では、直ちに鉄道のネットワークを活用した燃料と物資輸送を政府に訴え、2011年3月18日に横浜の根岸から秋田・青森の日本海経由で、東北地方にガソリンの物資輸送を実現し、多くの市民の命を守りました。



2014年10月2日本会議にて、安倍首相の所信表明演説に対して代表質問に立ちました!



仮設住宅での意見交換



野球大会での始球式

- 参議院における役職等一覧
1. 国土交通委員会(理事)
  2. 予算委員会
  3. 東日本大震災復興及び原子力問題特別委員会
  4. 政治倫理審査会
  5. 裁判官訴追委員会 (2015年 1月26日現在)

## ◇旅のプレゼント

「旅のプレゼント」活動は、心身にハンディキャップをもった方々とその家族に旅をプレゼントする活動です。また、私たちが「旅のプレゼント」に参加することを通じて感動と元気をもらうなど、楽しい交流の場でもあります。

そして、私たちが気付かずにいる社会の不平等・矛盾など、多くのことを改めて考え、学ぶ場でもあります。



# 安全で働きやすい職場環境を目指して

JR東労組は鉄道の安全確立をはじめ「安全なくして労働なし」を基本に、安全で働きやすい職場環境づくりを追求しています。

私たちの業務は「いのち」に直結するものです。

なぜその事故が起きたのか？といった事故の芽＝背後要因を見つけ出し、解決をしない限り同じような事故は繰り返されます。

「安全」に「絶対」はありません。現場第一線で働く組合員の立場に立って失敗から学ぶという姿勢を労使でつくり出してきました。それが、「責任追及から原因究明へ」といったJR東日本の新しい安全哲学です。



現場では原因究明委員会を開催し、みんなで議論しています。

## 東日本大震災を教訓に

東日本大震災では、鉄道施設も地震と津波により、大きな被害に遭いました。しかし、社員一人ひとりの迅速かつ的確な判断で、駅や列車内においてお客様・社員の死傷者はありませんでした。

「未曾有の東日本大震災の中での的確な現場判断が何故出来たのか」「より安全・安心な鉄道づくり・職場づくり」を後世に残し伝えるため、JR東労組は組合員11,217名からアンケートを集約し『JR東日本の奇跡を生んだ組合員の声—3・11の教訓—』と題した、冊子とDVDを作成し組合員の体験をまとめました。



## JR東労組が防災士102名を養成 ～災害に強い鉄道をめざして～

東日本大震災で改めて「地震大国・日本」での鉄道輸送の責任の重さを実感し、近いうちに発生することが予想される震災に備え、労働組合として防災士102名を養成しました。また職場では、自分が乗務する線区の避難路を歩いて確かめる行動を通して、改善をはかっています。近年は異常気象による土砂災害なども発生しており、鉄道の最大の使命である「安全」に向け、JR東労組は防災だけでなく減災についても追求していきます。



2013.6.22 東京新聞

多くの新聞に、JR東労組の防災の取り組みが紹介されました。



2013.8.30 神奈川新聞

# サークル活動

JR東労組は明るく楽しく仲間のきずなを深める為に、多くのサークル活動を行っています。是非、自分の趣味を活かせるサークル活動に参加してください！

運動部			
硬式テニス部	ゴルフ部	ソフトボール部	ソフトテニス部
釣り部	陸上部	軟式野球部	バレーボール部
スキー・ボード部	山岳部	卓球部	剣道部
バドミントン部	サッカー部	バスケットボール部	ボウリング部
文化部			
文芸部	囲碁・将棋部	絵画部	アマチュア無線部
写真部	ネイチャークラブ	園芸部	レールクラブ



# 青年部

青年部は満32歳以下の若い組合員で構成し、自主的で創造的な活動を展開しています。若い力で積極的にJR東労組運動に参加し、「共に楽しみ・共に学びあう」ことを大切にしています。

是非、青年部活動に参加し、JR東労組を盛り上げてください！

## 定期委員会



毎年8月に、向こう1年間の運動の方針を確立するために、東日本各地から青年部の仲間が結集し、定期委員会を開催しています！



## レクリエーション活動

毎年4月に開催しているスポーツフェスティバルに、青年部ではよさこいソーラン隊を結成して、披露しています。



2014年は160名で  
よさこいソーランを披露しました！

青年部では、様々なレクリエーション活動をしていますので、是非参加してください！



## 平和を求める取り組み

平和な社会があるからこそ、私たちの生活や労働条件の改善などが出来ます。戦争のない平和な社会を目指して様々な取り組みを行っています。



毎年8月に開催  
「ヒロシマ現地学習行動」



毎年5月に開催される「沖縄平和行進」に参加





地本名	住 所	NTT電話	JR電話
盛岡地本	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通2-16-31	019-623-1011	033-2238・2239
秋田地本	〒010-0874 秋田市千秋久保田町6-66	018-834-8723	036-3434・3437
仙田地本	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3	022-297-0155	031-3981~3983
水戸地本	〒310-0851 茨城県水戸市千波町1176-1	029-244-5175	055-2309~2310
千葉地本	〒260-0031 千葉市中央区新千葉1-3-24 第2現業ビル3F	043-382-4600	056-2937・2938
東京地本	〒114-0013 北区東田端2-20-68 JRビル 3F	03-3894-3901	054-7071~7074
横浜地本	〒220-0023 横浜市西区平沼1-19-8	045-461-1364	052-2865~2867
八王子地本	〒192-0073 八王子市寺町61 JR八王子クラブ2F	042-627-4451	053-2725
大宮地本	〒330-0853 さいたま市大宮区錦町630	048-643-6655	054-5844・5845
高崎地本	〒370-0052 高崎市旭町190高架下2F	027-322-4803	043-2337・2338
新潟地本	〒950-0086 新潟市中央区花園1-1-1	025-247-5461	041-3211~3213
長野地本	〒380-0935 長野市中御所1-21-8	026-224-4145	067-2590・2591

2015年4月



東日本旅客鉄道労働組合(JR東労組)中央本部

〒151-8512 渋谷区代々木 2-2-6 JR新宿ビル 13F (NTT)03-3375-5040 (JR)058-4106  
URL : <http://www.jreu.or.jp/>